

「年末町内美化清掃作業・餅つき交流会」

～CGG(クリーン・グリーン・グレイシャス)プラスONE運動～

この活動は、共同作業を通して住民同士の親睦と青少年の健全育成、住みよい街づくりに寄与する目的で、全県で行われます。慌ただしい年の瀬ですが、ご家族揃ってご参加ください。作業終了後、公民館と広場で「餅つき・交流会」を行いますので、作業には参加できない方でもどうぞお越しください。

日時: 12月15日(日)

《清掃作業》9:00～10:30頃

集合場所: 公民館広場

分担区域: 当日お知らせします。

《餅つき・交流会》作業終了後(10:30頃から)

公民館と広場で行います。



小学生・中学生・保護者のみなさんへお願い

小中学生は学校で配付された、「CGG参加カード」を持参して下さい。作業終了後、自治会確認印を押印します。

尚、確認印押印をスムーズに行うため、事前にカードの内容を記入してください。[学年組番号、氏名、自治会名: 浦添グリーンハイツ自治会、集合時間: 9時]

自治公民館講座に参加しませんか!

～面白くて為になる講座です～

自治公民館講座は、浦添市中央公民館の助成金を頂いて実施される講座です。市内40カ所の自治公民館の活動の活性化と地域住民の福祉の向上に寄与することが目的です。

当公民館では、全5回の講座を予定しています。第1講と第2講は、子どもたちの交通安全御守りを作る講習会(12月13日/同月20日)、第3講は高齢者のための交通安全教室(12月19日)第4講は家庭教育講座(1月19日)、第5講は花と緑のまちづくり講座(2月9日)、時間はいずれも2時から4時です。どなたでも受講できますが、あらかじめ申し込みが必要です。12月11日(水)までに自治会事務室にお申し込みください。なお、受講料は無料です。

平成25年度 歳末たすけあい募金のお願い

「みんなで支えあう温かい地域づくり」

皆さまからの募金は困窮世帯への義援金、地域支援事業、障がい児者や高齢者への福祉活動等に活用されます。ご協力をお願いします。

募金金額: 200円 (目安)

募金期間: 12月8日(日)～31日(火)

◇ 12月 自治会活動予定 ◇

- 7日(土) 定例班長会 20:00～
- 8日(日) 在宅での介護食づくり講習会 14:00～15:00
- 15日(日) CGGプラスONE運動 9:00～11:30
- 16日(月) ふれあい相談室 10:00～11:30
- 20日(金) 要援護者等支援会議 10:00～12:00
- 21日(土) 役員会 20:00～

12月29日～1月3日は公民館年末年始休館日です

犬のフン害

人家の門前に何度も糞をされて大変困っているとの苦情が後を絶ちません。マナーを守りましょう。また、放し飼いをしない、ムダ吠えをさせないようにしてください

野良犬を見かけたら市環境保全課(代表☎876-1234)に連絡して、捕獲を依頼してください。

犬のフンは
飼い主が持ち帰りましょう



浦添グリーンハイツ レク大会 盛会に終わる

～子どもを中心とした3世代交流～

当自治会主催の『第1回グリーンハイツレクリエーション大会』が、去る11月17日(日)、午前9時半～12時まで、前田小学校グラウンドに200名ほどの参加者を集め、盛大に行われました。

当日は、天候に恵まれ、また実行委員会の周到な準備のお陰もあって、初回とは思えないほど運営も順調で予定時間に終了することができました。全参加者および実行委各位に深く感謝申し上げます。

レクの種目は、①幼・小・中のかげっこ ②シニアのグラウンドゴルフ(ホールインワン) ③大人のおかしなかけっこ(2人でデカパン・輪回し・野菜を入れたバーキを頭に載せて走る)④親子の菓子食い走 ⑤キッズドッジボール ⑥大人と子どものフレンドシップリレーなど、ユニークで面白いゲームをしました。そして⑦綱引きをし、最後に、⑧浦添市民音頭をみんなで輪になって踊って、閉会となりました。

各種目に景品が付き、参加した全員に参加賞が用意されました。中でも野菜(人参・大根・玉ねぎ・ジャガイモ)の参加賞は、思いがけないご褒美となったようで、大変喜ばれました。

今回は、従来の運動会のように、技を競い合ってストレスを感じるようなものではなく、誰でも気軽に出て簡単にできるゲーム、参加すること自体が楽しく、遊び方が面白い、そういう趣向のレク大会にしました。帰路、「とっても楽しかった」という感想が多くの方から寄せられました。

また、地域の皆様から次のとおりご芳志をいただきましたので、ご報告し、お礼に代えさせていただきます。

寄付金: 源啓次(2班)様

物 品: ファミリーマート経塚グリーンハイツ店様

お菓子4箱(ポテトチップス12袋入り)

副会長・与那嶺 光國(1班)



楽しかったレクリエーション大会

前田小学校4年 大城康一

ぼくが一番たのしかったのは、キッズドッジボールでした。ぼくのチームが勝ったので、うれしかったです。キーホルダーをごほうびにもらいました。その次の、子どもと大人のリレーでは、1回目は大人の人と、2回目は友だちとやりました。その時になわがからまって引っかかり、大変だったけど、おもしろかったです。最後の綱引きと浦添市民音頭まで楽しく参加できました。今から2回目のレク大会が楽しみです。

初めてのレクリエーション大会

前田小学校6年 徳村 姿江莉

11月17日は、グリーンハイツのレクリエーション大会の日でした。私は、アナウンスの仕事をしたのまわっていたので、少し早めに運動場へ行きました。そしてアナウンスの原稿をわたされ、ためしに読んでみると、難しい漢字や読みにくい熟語があったので、ちゃんと読めるか不安でしたが、本番ではあまりつかえずに読むことができたので、よかったです。

レクリエーションでは、私は100m走とキッズドッジボール、親子で出る競技に参加して、失敗したり、うまくいっていましたが、とても楽しかったので、よかったです。



寺子屋委員会

学習支援者の間で意見交換会

～学習態度の改善、ルール作りで～

11月の寺子屋（地域子ども学習支援活動）は、8回実施されました。公民館に来て学習した子どもの数は、27人（前月29人）、延べ71人（前月98人）でした。実人員も延べ人員も前月より若干減少しています。寺子屋は小学生を支援対象としていますが、特に1年生と3年生の参加が多いようです。学年を問わず、小学校での勉強をしっかりとやっておくと中学校へ行っても困ることはありません。基礎学力をつける最も大切な時期に、しっかりと勉強させるよう保護者の方も家庭学習に力を入れてください。

寺子屋は、子どもたちの家庭学習が毎日の習慣となって、勉強好きの子どもに育っていくことを期待し、支援しています。



去る11月24日（日）は、予定どおり学習支援者の懇談会を持ちました。9名の支援者が全員参加し、これまでの学習支援活動を振り返って、意見交換をしながら、今後の活動の方向性や学習支援のあり方について話し合いました。そのいくつかを紹介すると・・・

①学習する態度・姿勢ができていない ②遊びと学習のけじめがつかない、など。これらのことは、支援者一同が感じていることでした。そこで改善策として、寺子屋で学習する時の心得なり、ルールなりを壁にも張って、説明し、理解させ、協力してもらうことになりました。

保護者の方も、時間のある時でいいですから、寺子屋での子どもたちの学習の様子を自由にご覧ください。保護者のご協力も頂いて、よりよい学習支援ができるよう努めてまいりたいと考えています。

なお、12月19日（火）午後4時から、木曜日クラスも合同で、クリスマスパーティーをすることになりましたので、お知らせします。また、12月の寺子屋の最終日は、24日（火）です。明けて新年は、7日（火）からスタートします。

今年も次の学習支援者の皆様にお世話をいただきました。感謝をこめて厚く御礼を申し上げます。新垣一郎・国仲昌則・砂川恵子・砂川ハツ子・知名正男・花城てる子・東内原克憲・與座良恵・与那嶺光圀（敬称略・五十音順）

※知名正男さんは、グリーンハイツ外からの支援者です。

向上会 下地節於・総務部長が基調講話

～グリーンハイツのまちづくりを鼓舞激励～

去る11月30日（土）は、午後7時から公民館で、向上会が開催されました。向上会は、第5週まである月の最終土曜日に持つことになっていますので、今回は少し早目ですが忘年会も兼ねて、今年4回目の開催となりました。男女22名の参加者があり、10時まで歓・懇談で賑わいました。

向上会は、毎回ゲストをお招きして30分程度のミニ講話をいただき、そのあとに自由懇談、カラオケなどで過ごすことにしていますが、今回のゲストは、浦添市の総務部長・下地節於さん。昨年までは市の都市建設部長として区画整理事業や都市計画事業、美らまちづくり推進事業などを所管しておられましたので、ミニ講話のテーマは、ご専門の地域主体のまちづくりに関するお話でした。同氏は、これまでも当自治会のまちづくり活動（とりわけガーデンの開設）にお世話くださっている方で、まちづくりプランナーの第一人者であり、良きアドバイザーです。

同氏は、現在計画中の経塚公園や前田公園、その他の地域の緑地保全については、現自治会長が22年前に提起した「グリーンハイツ・アメニティータウン計画構想」と、その関連エッセー「私の夢・古里づくり」をたまたま目にしたことが、その後の浦添市のまちづくりを計画する際の認識の出発点となったと述べられた。

また、既に始まっているモノレール延伸工事に關し、近接する経塚公園の整備のあり方についても、ご見解を示され、貴重な助言をくださいました。参加者からも続々と活発な意見発表がありました。



交通安全対策委員会

30km/hの速度制限を守りましょう！

～活動成果の評価と更なる安全対策を～

去る12月2日（月）午後2時から「第17回交通安全対策委員会」を開催しました。2年前から取り組んできた活動の成果を確認するとともに、今後の活動について話し合いました。

同委員会の活動の成果として、①カーブミラーが増設され②速度制限標識（30km/h）が立ち③「速度落とせ」の路面舗装が実現。更には大通り歩道の電柱移設も実現しました。

これらの活動実績は、住民自治の観点から特筆すべきことです。単に役所に要望書を出すだけでは、いつ実現するか分かりませんが、当自治会は、まず「交通安全対策委員会」を設置して、72名の会員を動員し、大通りを通過する車両台数を測定し、その具体的な統計数値を踏まえて、警察署や市道路課に強く要請した結果、早期に実現をみたわけです。およそ交通量測定調査などというのは、国・県・市町村の公共が交通政策を立案するために行うものですが、私たちの自治会は、自らの努力で成果を勝ち取ったと言えます。

同委員会の今後の活動の主なものは、大通り歩道の急勾配部分の改良工事をさせ、「歩行者優先」の歩きやすい歩道に造り替えさせていくことです。

交通安全対策委員：永山盛淳・友寄祐正・宮里善江・与那嶺光子・新城ヒロ子・与那嶺國・松本淳



ふれあいサロン 抱腹絶倒！みんな笑いました！

～落語公演会、ああ楽しかった～

去る11月24日（日）、午後2時～3時過ぎまで、公民館で「落語公演会」が行われました。噺家（落語家）は、北山亭メンソーレさん（32歳）。遠い今帰仁から駆け付けてくださいました。

同氏の師匠は、テレビでもお馴染みの立川志の輔さん。北山亭さんは、立川師匠に7年間弟子入りをして修業を積み、帰沖後、今帰仁村で家業の農業を手伝いながら、依頼があれば飛んで行って県内各地の公演会などで噺家（はなし家）に早変わり。数地区で活動の拠点をもち、定期公演も開催。

さて、当日の演目は、「ジュゲムジュゲム」「子ほめ」ほか。内容を説明することは、大変に難しいので省きます。とにかく、会場に来ていた50名近い人が、みんな大声を出して笑い、笑いは止まらなかった、ということだけ報告しておきます。終わってから、「こんなにしゃべって疲れませんか」と



の質問に、「いいえ、全く。かえってエネルギーが湧いてきます」と北山亭さんは応えていました。 ※笑い転げた一人M氏の評（落語家は頭がいいね）

「落語家は 落後家に非ず 楽語家よ」

公民館運営委員会 公民館設備の一層の充実を図ろう！

当公民館管理運営規程に基づく公民館運営委員会は、昨年7月に発足して以来、公民館利用者の利便性の向上と、より安全な公共施設のあり方を検討するため活動していますが、4回目となる同委員会が、12月2日（月）に開催されました。

話し合いの結果、①公民館玄関先のポスター掲示板の増設②広場利用者の使用の心得を書いた告知板の設置③やぐらなどの資材保管庫の設置③公民館屋上に通ずる安全柵の設置、などが決まりました。予算措置の伴うものですので、次年度予算に計上して対応していきたいと考えています。

当公民館利用者団体代表者会議

～来年3月2日にサークル発表会～

日ごろ、当公民館を利用している団体の代表者（8団体）が、12月2日、公民館で会合を持ち、来年3月2日（日）にサークル発表会を開催することになりました。開催時間は、同日2時から4時。《団体名》手話ダンス、ヨガ、書道、ギター、カラオケ、操体法、囲碁、三線の各サークルに加え、婦人会琉舞サークル、若竹会も出演することになりました。開催は、利用者団体の主体的な運営に委ねられるため、実行委員会方式で行うことになり、互選の結果、実行委員長に与那嶺光國氏、副委員長に花城てる子氏と我如古秀明氏があたることになりました。なお、第一回実行委員会は、1月20日（月）午後8時から公民館で行われる。